

アンサンブル・ウィーン

～ウィーンのトップ・メンバーが贈る、華麗なるウィンナ・ワルツ～



Program

モーツァルト／歌劇「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」より 序曲、アリア など
スメタナ／歌劇「売られた花嫁」より 道化師の踊り
ヨゼフ・シュトラウス／「小さい風車」(フランス風ポルカ) 作品57、ポルカ「ルドルスハイムの人々」作品152
シュトラウス1世／アリス・ポルカ 作品238
シュトラウス2世／ワルツ「南国のバラ」作品388、トリッチ・トラッチ・ポルカ 作品214、喜歌劇「こうもり」序曲

© Lois Lammerhuber / Edition Lammerhuber

音楽の都ウィーンを代表するウィーン国立歌劇場管弦楽団の史上初の女性コンサートマスターとなり話題のヴァイオリニスト、アルベナ・ダナイロヴァほかトップ・メンバーで組織される、弦楽四重奏団のチェロの代わりにコントラバスが入った、異色の人気アンサンブル。聴くものを虜にする、シュトラウス・ランナーの華やかなウィンナ・ワルツ、ポルカのほか、ドイツ舞曲、メヌエットなど質の高いプログラムはウィーン楽友協会の定例コンサートが毎回完売となるほどの大人気！

Profile

アンサンブル・ウィーン Ensemble Wien

1988年に結成され、コントラバス奏者を除いたメンバー3人は、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のトップ・プレイヤーとして活躍している、コントラバスが入った「異色」の人気アンサンブル。「異色」と言っても、モーツァルトのディヴェルティメントやハイドンの初期の弦楽四重奏曲のように、この形はまた「オリジナル」でもある。定例のウィーン楽友協会でのコンサートは毎回完売となる人気公演の一つで、ザルツブルク音楽祭やベルリン芸術週間などのフェスティバルに定期的に参加し、ヨーロッパ各国の主要ホールをはじめ、アメリカのカーネギーホール、リンカーンセンターなどでもコンサートを開催。カレーラス、ドミンゴ、フリットラ、世界的歌手とも共演を行い、CDへの録音も多い。いまや世界的にその知名度を上げている。

◎メンバー: アルベナ・ダナイロヴァ Albena Danailova (第1ヴァイオリン/2011年よりウィーン・フィル初のコンサートミストレス)
ライムント・リシー Raimund Lissy (第2ヴァイオリン/ウィーン・フィル第2ヴァイオリン首席奏者)
ミハエル・シュトラッサー Michael Strasser (ヴィオラ/ウィーン・フィル ヴィオラ奏者)
ヨーゼフ・ニーダーハンマー Josef Niederhammer (コントラバス/ウィーン国立音楽大学教授、元ミュンヘン・フィル ソロ奏者)

チケットセンター 一般発売開始日: 2月15日(金)

チケットぴあ 0570-02-9999
(音声認識予約・Pコード 191-952)
<http://pia.jp/t/>
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>
Confetti (カンフェティ) <http://confetti-web.com/>
0120-240-540
日経ショップ 03-6256-7682

2013 7.4 [木] 18:30開演
(18:00開場)

会場 日経ホール <http://www.nikkei-hall.com/>

入場料: 一般=3,500円 子供=2,500円(小学生以上高校生以下)

※子供券は日経ミューズサロン事務局のみでの取り扱いとなります。

※チケットは全席指定・税込です。※未就学児童のご入場はお断りします。

※やむを得ない事情により出演者・曲目などが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・予約◆日経ミューズサロン事務局 TEL:03-3943-7066

会場のご案内

【東京メトロ】
千代田線「大手町駅」神田橋方面改札より徒歩約2分
丸の内線「大手町駅」サンケイ前交差点方面改札より徒歩約5分
半蔵門線「大手町駅」大手町方面改札より徒歩約5分
東西線「大手町駅」中央改札より徒歩約9分
「竹橋駅」4番出口より徒歩約2分
【都営地下鉄】三田線「大手町駅」大手町方面改札より徒歩約6分
地下鉄「大手町駅」下車C2b出口直結

無料巡回バス「丸の内シャトル」

「日経ビル」下車 詳しくは、バスナビをご覧ください。
<http://www.hinomanu.co.jp/metrolink/manuouchi/index.html>



日経ホール
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル 3階

日経イベントガイド <http://www.nikkei.co.jp/events/>